

令和 3 年度

柏市病院事業会計決算書

目 次

決 算 書 類

決 算 報 告 書	1
(1) 収益的収入及び支出	1
(2) 資本的収入及び支出	3
損 益 計 算 書	5
剰 余 金 計 算 書	6
剰 余 金 処 分 計 算 書	7
貸 借 対 照 表	8
注	10

附 属 書 類

事 業 報 告 書	
1 概 況	12
2 工 事	17
3 業 務	18
4 会 計	22
キャッシュフロー計算書	24
収益費用明細書	25
固定資産明細書	27
企業債明細書	28

決 算 書 類

令和3年度 柏市

(1) 収益的収入及び支出

収 入

区 分	予 算		
	当初予算額	補正予算額	地方公営企業法第24条第3項の規定による支出額に係る財源充当額
第1款 病院事業収益	円 336,144,000	円	円
第1項 医業外収益	336,144,000		
第2項 特別利益	0		

注1：うち、仮受消費税及び地方消費税 4,624,378 円

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補正 予算額	予備費 支出額	流用 増減額	地方公 営企業 法第24 条第3項 の規定 による 支出額	小 計
第1款 病院事業費用	円 336,144,000	円	円	円	円	円 336,144,000
第1項 医業費用	310,080,000					310,080,000
第2項 医業外費用	23,218,000					23,218,000
第3項 特別損失	0					0
第4項 予備費	2,846,000					2,846,000

注2：うち、仮払消費税及び地方消費税 175,361 円

注3：うち、消費税及び地方消費税納付税額 2,267,400 円

病 院 事 業 決 算 報 告 書

【税込み】

額		決 算 額	予算額に比べ決算額の増減	備 考
合 計				
	円	円	円	
	336,144,000	309,235,242	△ 26,908,758	
	336,144,000	309,235,242	△ 26,908,758	注 1
	0	0	0	

【税込み】

地方公 営企業 法第26 条第2項 の規定 による 繰越額	額		地方公営企業法第26条第2項の 規定による繰越額	不用額	備 考
	合 計				
	円	円	円	円	
	336,144,000	307,016,007		29,127,993	
	310,080,000	284,055,454		26,024,546	注 2
	23,218,000	22,960,553		257,447	注 3
	0	0		0	
	2,846,000	0		2,846,000	

(2) 資本的収入及び支出

収 入

区 分	予 算			
	当初予算額	補正予算額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額に係る財源充当額
第1款 資本的収入	円 116,615,000	円	円 116,615,000	円 12,822,000
第1項 出資金	116,615,000		116,615,000	0
第2項 補助金	0		0	12,822,000

支 出

区 分	予 算					
	当初予算額	補正予算額	予備費支出額	流用増減額	小 計	地方公営企業法第26条の規定による繰越額
第1款 資本的支出	円 275,000,000	円	円	円	円 275,000,000	円 12,822,300
第1項 建設改良費	90,095,000				90,095,000	12,822,300
第2項 企業債償還金	174,924,000				174,924,000	0
第3項 予備費	9,981,000				9,981,000	0

※資本的収入額が、資本的支出額に対し不足する額68,460,298円は、当年度分消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,219,235円、過年度分損益勘定留保資金7,932,955円及び減債積立金58,308,108円で補てんした。

注4：うち、仮払消費税及び地方消費税

4,694,700 円

【税込み】

額		決 算 額	予算額に比べ 決算額の増減	備 考
継続費通次繰越 額に係る財源充 当額	合 計			
円	円	円	円	
	129,437,000	158,838,000	29,401,000	
	116,615,000	116,615,000	0	
	12,822,000	42,223,000	29,401,000	

【税込み】

額		決 算 額	翌 年 度 繰 越 額			不用額	備 考
継 続 費 通次繰越額	合 計		地方公営企 業法第26条 の規定によ る繰越額	継 続 費 通次繰越額	合 計		
円	円	円	円	円	円	円	
	287,822,300	227,298,298				60,524,002	
	102,917,300	52,375,190				50,542,110	注4
	174,924,000	174,923,108				892	
	9,981,000	0				9,981,000	

令和3年度 柏市病院事業損益計算書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

【税抜き】

(単位：円)

1. 医 業 費 用			
(1) 給 与 費	17,320,532		
(2) 経 費	204,837,399		
(3) 減 価 償 却 費	61,137,949		
(4) 資 産 減 耗 費	584,213	283,880,093	
	<hr/>	<hr/>	
医 業 損 失			283,880,093
2. 医 業 外 収 益			
(1) 受取利息及び配当金	92,809		
(2) 負 担 金 交 付 金	258,342,204		
(3) 他 会 計 補 助 金	36,680,111		
(4) 長 期 前 受 金 戻 入 <small>※注1</small>	9,416,203		
(5) その他医業外収益	79,694	304,611,021	
	<hr/>		
3. 医 業 外 費 用			
(1) 支 払 利 息 及 び 企業債取扱諸費	18,217,688		
(2) 雑 損 失	2,513,240	20,730,928	283,880,093
	<hr/>	<hr/>	<hr/>
経 常 利 益			0
4. 特 別 利 益			
(1) 過 年 度 損 益 修 正 益	0	0	
	<hr/>		
5. 特 別 損 失			
(1) 過 年 度 損 益 修 正 損	0	0	0
	<hr/>	<hr/>	<hr/>
当 年 度 純 損 失			0
前 年 度 繰 越 利 益 剰 余 金			0
その他未処分利益剰余金 変 動 額 <small>※注2</small>			58,308,108
当 年 度 未 処 分 利 益 剰 余 金			58,308,108
			<hr/> <hr/>

※注1 当年度減価償却費及び除却に対する長期前受金の戻入益を計上。

※注2 減債積立金取り崩し額58,308,108円を会計基準に従い、その他未処分利益剰余金変動額として計上。その剰余金の処分については、議会の議決を経て、資本金への組み入れを行う。

令和3年度柏市病院事業剰余金計算書
(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

(単位：円)

	資本金		剰余金						資本合計		
	資本金	剰余金	資本剰余金			利益剰余金					
			受贈財産 評価額	補助金	寄附金	資本剰余金 合計	減債積立金	未処分利益 剰余金		利益剰余金 合計	
前年度末残高	4,140,791,014	0	127,481,932	0	0	0	127,481,932	93,765,524	21,922,962	115,688,486	4,383,961,432
前年度処分額	21,922,962	0	0	0	0	0	0	0	△21,922,962	△21,922,962	0
議会の議決による処分額	21,922,962	0	0	0	0	0	0	0	△21,922,962	△21,922,962	0
減債積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
資本金への組入	21,922,962	0	0	0	0	0	0	0	△21,922,962	△21,922,962	0
処分後残高	4,162,713,976	0	127,481,932	0	0	0	127,481,932	93,765,524	0	93,765,524	4,383,961,432
当年度変動額	116,615,000	0	0	0	0	0	0	△58,308,108	58,308,108	0	116,615,000
議会の議決による処分額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立金への積立	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
出資金の受入れ	116,615,000	0	0	0	0	0	0	0	0	0	116,615,000
補填使用による変動額	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
減債積立金使用による変動額	0	0	0	0	0	0	0	△58,308,108	58,308,108	0	0
当年度純利益	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
当年度末残高	4,279,328,976	0	127,481,932	0	0	0	127,481,932	35,457,416	58,308,108	93,765,524	4,500,576,432

令和3年度 柏市病院事業剰余金処分計算書（案）

（単位：円）

	資本金	資本剰余金	未処分利益剰余金
当年度末残高	4,279,328,976	127,481,932	58,308,108
議会の議決による処分数額	58,308,108		△58,308,108
減債積立金への積み立て			
資本金への組入	58,308,108		△58,308,108
建設改良積立金への積み立て			
処分後残高	4,337,637,084	127,481,932	(繰越利益剰余金) 0

令和3年度 柏市病院事業貸借対照表

(令和4年3月31日)

【税抜き】
(単位：円)

資 産 の 部

1. 固定資産

(1) 有形固定資産

イ 土 地		2,055,422,701
ロ 建 物	2,314,517,146	
減価償却累計額	1,637,333,003	677,184,143
ハ 構 築 物	64,537,275	
減価償却累計額	60,009,852	4,527,423
ニ 器 械 備 品	646,991,459	
減価償却累計額	579,268,283	67,723,176
ホ 車 両	868,547	
減価償却累計額	825,119	43,428
ヘ その他有形固定資産	172,419,998	
減価償却累計額	163,477,895	8,942,103
ト 建 設 仮 勘 定		7,880,000

有形固定資産合計 **2,821,722,974**

固定資産合計 **2,821,722,974**

2. 流動資産

(1) 現金預金

2,215,006,608

(2) 未収金

299,642,034

流動資産合計 **2,514,648,642**

資産合計 **5,336,371,616**

負 債 の 部

3. 固定負債

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債 ※注1

292,632,141

(2) 引当金

イ 退職給付引当金 ※注2	17,339,899
---------------	------------

引当金合計 **17,339,899**

固定負債合計 **309,972,040**

4. 流動負債

(1) 建設改良費等の財源に充てるための企業債 ※注1	181,977,893	
(2) 未払金	226,125,726	
(3) 引当金		
イ 賞与引当金	1,020,909	
引当金合計	1,020,909	
(4) その他流動負債	200,000	
流動負債合計		409,324,528

5. 繰延収益

(1) 長期前受金	380,671,635	
(2) 長期前受金収益化累計額	264,173,019	
繰延収益合計		116,498,616
負債合計		835,795,184

※注1 貸借対照表に計上されている企業債のうち、一般会計が負担すると見込まれる額は、316,399,000円である。

※注2 令和3年度末必要額として精算された額に対し不足する額864,514円を引き当てた。

資 本 の 部

6. 資本金

(1) 資本金		
イ 固有資本金	665,319,232	
ロ 出資金	2,951,695,442	
ハ 組入資本金	662,314,302	
資本金合計		4,279,328,976
資本金合計		4,279,328,976

7. 剰余金

(1) 資本剰余金		
イ 補助金	127,481,932	
資本剰余金合計		127,481,932
(2) 利益剰余金		
イ 減債積立金	35,457,416	
ロ 当年度未処分利益剰余金 ※注3	58,308,108	
利益剰余金合計		93,765,524
剰余金合計		221,247,456
資本合計		4,500,576,432
負債資本合計		5,336,371,616

※注3 当年度未処分利益剰余金の内訳
 その他未処分利益剰余金変動額：58,308,108円であり、議決により資本金に組み入れる。

注 記

地方公営企業法施行規則（以下「則」という。）第35条の規定により、次の事項を注記する。

1 重要な会計方針

(1) 資産の評価基準及び評価方法

- ・資産の評価基準は、則第8条の規定により、原則として取得原価を帳簿価額とする。
- ・取得原価は、購入及び製作に直接要した価格及び付帯費用とする。
- ・譲与、贈与その他無償で取得した資産は、公正な評価額を取得原価とする。

(2) 固定資産の減価償却の方法

ア 有形固定資産（リース資産を除く。）

- ・減価償却の方法は定額法とし、償却限度額は100分の95としている。
また、鉄骨鉄筋コンクリート造、鉄筋コンクリート造、れんが造、石造及び土造の建物については、帳簿価額の100分の95に達した事業年度以降、使用不能と認められる事業年度内において、1円まで減価償却を行うことができるものとしている。
- ・記帳方式は、間接法としている。

イ リース資産

- ・所有権移転ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、自己所有の固定資産に適用する減価償却方法と同一の方法を採用している。
- ・所有権移転外ファイナンス・リース取引に係るリース資産は、リース期間を耐用年数とし、残存価額を零とする定額法を採用している。

(3) 引当金の計上方法

ア 退職給付引当金

職員の退職手当の支給及び退職手当負担金の支出に備えるため、当年度末における退職手当要支給額に相当する金額を簡便法により計上している。

イ 貸倒引当金

利用料金制を採用しているため、未収金の不納欠損は発生しないため、貸倒引当金は計上していない。

ウ 賞与引当金

職員の期末手当及び勤勉手当の支給に備えるため、当年度末における支給見込額に基づき、当年度の負担に属する額（4/12ヶ月）を年度末の決算時に計上している。

(4) 収益及び費用の計上基準

収益及び費用は、その発生の事実に基づき計上している。ただし、次に掲げる収益及び費用については、記載のとおり計上している。

ア 受取利息

期間損益に著しい影響を与えないものとして、未収収益とせず現金の収納がなされた時点において収益としている。

イ 公共料金等継続契約に基づく経常的な費用

使用期間に拘らず、請求の時点をもって費用としている。

ウ 未経過保険料、未経過賃借料等

前払費用とせず、支払の時点をもって費用としている。

(5) 消費税及び地方消費税の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は、税抜方式によっている。

2 セグメント情報

報告セグメントは、病院事業として1つである。

3 リース契約により使用する固定資産に関する注記

リース料総額が300万円超の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の売買取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

リース料総額が300万円以下の所有権移転外ファイナンス・リース取引については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理を行っている。

4 その他の注記

(1) 引当金の取崩し

ア 退職給付引当金

当事業年度において、退職予定者はいないため、退職手当負担金の支給に伴う退職給付引当金の取り崩しはない。

イ 賞与引当金

当事業年度において、職員の期末手当及び勤勉手当並びにそれに伴う法定福利費を支給するため、賞与引当金1,059,226円を取り崩した。

附 属 書 類

令和 3 年度 柏市 病院 事業 報告 書

1 概況

(1) 総括事項

市立柏病院は、国から旧国立病院の譲渡を受け、平成 5 年 7 月に高齢者医療を柱として、内科、外科、整形外科及びリハビリテーション科の診療科目 4 科、病床数 100 床で開院しました。その後、医療ニーズの変化等により、平成 13 年度に急性期一般病院への転換を図り、診療科目や病床数を増やし、現在は、診療科目 16 科、病床数 200 床の急性期医療を担う二次医療機関として運営しています。

運営方式は、開院以来、公設民営方式を採用しています。開院当初は、社団法人柏地区医師会（現：一般社団法人柏市医師会）、平成 8 年度からは財団法人柏市医療公社（現：公益財団法人柏市医療公社）に管理運営を引き継ぎ、平成 18 年度からは、地方自治法の改正を受けて指定管理者制度に基づく管理・運営形態に移行し、引き続き、同法人が運営しています。

同病院のあり方について、平成 24 年度に、地域医療ニーズの変化や施設の老朽化を背景に市立柏病院の将来像を協議した結果、同病院を建て替えることが望ましいとされ、平成 26 年度には柏の葉地区への移転を表明しました。

しかし、移転方針が市民の方々の十分な理解を得るには至らなかったため、建設地の議論を一旦白紙とし、市立柏病院が担うべき役割やあり方を、再度、柏市健康福祉審議会で審議しました。

平成 29 年 8 月の答申では、病院を建て替えることが望ましいが、建替え後の多額の建設費負担に耐えうるために経営改善を先に行うべき、また、市内で求められている小児科の入院体制を構築するべきとの意見から、建替えの前提条件として「病床利用率（80%）の目標達成」と、「小児科の入院体制の目処が立つこと」が示されました。

小児科の入院体制については、平成 30 年度に常勤医師を増員し入院診療を開始しましたが、病床利用率については、目標

達成に向けた取組を行っている中，新型コロナウイルス感染症の流行より，令和２年度以降は新型コロナウイルス感染症対応を優先して行うこととなりました。

令和２年７月，千葉県から新型コロナウイルス感染症重点医療機関に指定され，一般病棟を新型コロナウイルス感染症の専用病棟に転用するなど，平常時ではない対応を継続していたことから，令和３年１１月に開催された柏市議会で，病床利用率の達成は建替えの条件とはしないことを表明しました。

なお，令和３年度に実施した新型コロナウイルス感染症対応として，入院が必要な感染者を受け入れる専用病床を２０床から４６床に拡大し，増加した感染者の入院診療を行ったほか，自宅療養中の感染者の症状悪化時に市立柏病院で受け入れて，酸素投与等を実施する夜間緊急外来を実施しました。

このほか，昨年度に引き続き発熱外来を実施したほか，新型コロナワクチンの予防接種を，院内のほか，教職員や受験生を対象に市立柏中学校の体育館で実施しました。

また，施設や設備面では，専用病棟の病室に簡易陰圧装置やトイレを設置したほか，指定管理者が，発熱外来に発熱患者用のＣＴ装置を導入するなど，感染症対応に注力できる環境を整えました。

令和３年度の病院事業会計につきましては，収益総額３０４，６１１，０２１円（消費税及び地方消費税抜額）に対し，費用総額も３０４，６１１，０２１円（消費税及び地方消費税抜額）で，同額となっています。

ア 業務状況

令和３年度における入院延べ患者総数は，３７，２３９人（１日当たり１０２．０人）で，前年度と比べて年間４，２９７人（１０．３％）減少しました。また，外来延べ患者総数は，１５８，９６７人（１日当たり５４２．５人）で，前年度と比べて年間３１，５２０人（２４．７％）増加しました。

入院患者の内訳では，内科が２５，０６９人（６７．３％），整形外科が８，５３５人（２２．９％），外科が３，３１６人（８．９％）の順で多

く、前年度からの患者の伸び率は、小児科が321.1%、眼科が20.7%増加した一方で、整形外科が15.0%、内科が12.0%減少しています。

また、外来患者の内訳では、内科が91,881人（57.8%）、整形外科が20,469人（12.9%）、小児科が14,242人（9.0%）の順で多く、前年度からの患者の伸び率は、小児科が80.6%増加しました。

イ 経理状況（以下（ ）内数字は対前年度比（%））

令和3年度の収益的収入及び支出は、収入総額が304,611,021円（以下、各数字は消費税及び地方消費税抜額）で、内訳は、医業外収益が304,611,021円で前年度と比較すると19,107,197円（5.9%）減少となりました。

医業外収益の減収の主な要因は、負担金交付金が258,342,204円で、32,818,326円（11.3%）減少となったことによります。

その他の内訳は、受取利息及び配当金が92,809円、他会計補助金が36,680,111円、長期前受金戻入が9,416,203円、その他医業外収益が79,694円となっています。

また、支出総額は304,611,021円で、内訳は、医業費用が283,880,093円で、前年度と比較すると14,853,135円（5.0%）減少、医業外費用が20,730,928円で4,254,062円（17.0%）減少しています。

医業費用の減少の主な要因は、減価償却費が61,137,949円で10,711,544円（14.9%）減少となったことによります。その他の内訳は、給与費（公営企業担当職員分）が17,320,532円、経費が204,837,399円、資産減耗費が584,213円となっています。

医業外費用の減少の主な要因は、支払利息及び企業債取扱諸費が18,217,688円で6,767,302円（27.1%）減少となったことによります。その他の内訳は、雑損失が2,513,240円となっています。

資本的収入及び支出（以下、各数字は消費税及び地方消費

税込額)は、収入総額が158,838,000円で、内訳は、出資金が116,615,000円、補助金が42,223,000円です。支出総額は227,298,298円で、内訳は、建設改良費が52,375,190円、企業債償還金が174,923,108円です。主な建設改良費の執行は、施設整備費の執行で33,011,000円でした。

支出額に対し収入額が不足した68,460,298円は、消費税及び地方消費税資本的収支調整額2,219,235円、過年度分損益勘定留保資金7,932,955円及び減債積立金58,308,108円で補てんしました。

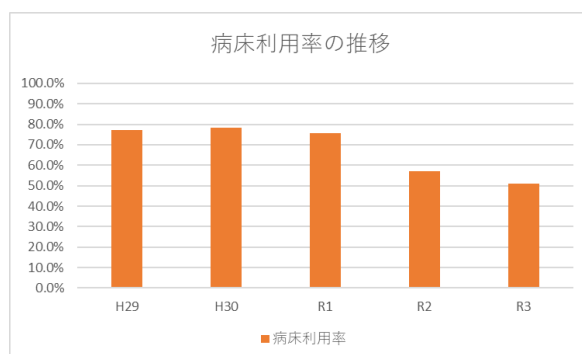
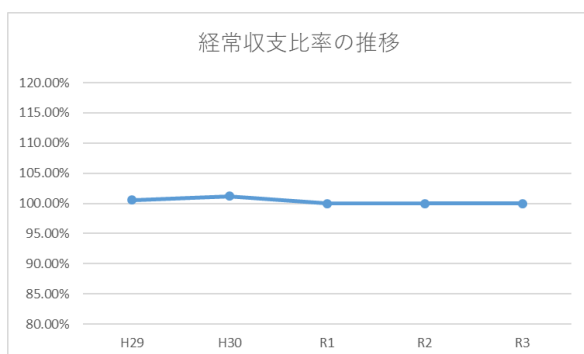
(2) 経営指標に関する事項

令和3年度決算における経営成績について、経営の健全性を示す経常収支比率は、収益総額、費用総額共に304,611,021円(消費税及び地方消費税抜額)で同額のため100%となっており、健全経営の水準とされる100%を維持しています。

また、病床利用率は、前年に引き続き新型コロナウイルス感染症患者を受け入れており、51.0%となりました。

〈経営指標の推移〉

	H29	H30	R1	R2	R3
経常収支比率	100.53%	101.23%	100.00%	100.00%	100.00%
病床利用率	77.1%	78.3%	75.8%	56.9%	51.0%



(3) 議会議決事項

議案番号	件名	提出年月日	議決年月日
第20号	令和2年度柏市病院事業会計利益の処分及び決算の認定について	令和3年9月3日	令和3年12月17日
第36号	令和4年度柏市病院事業会計予算について	令和4年2月25日	令和4年3月22日

(4) 行政官庁認可事項

なし

(5) 職員に関する事項

令和3年度末における職員数は次のとおりです。

区分	令和4年3月31日	令和3年3月31日	増減
	職員数	職員数	
事務職員 一般行政職(一)	2人	2人	0
合計	2人	2人	0

2 工 事

(1) 建設・改良工事の概況

【税込み】

工 事 名	工事内容	金額(円)
柏市立柏病院病棟2階廊下間仕切り設置工事	病棟2階廊下に間仕切りを設置	313,500
柏市立柏病院1階病棟トイレ等設置工事	病棟1階奥にトイレ等を設置	20,949,500

(2) 保存工事の概況

なし

3 業務

(1) 業務量

了入院患者利用状況

科 別	令和3年度		令和2年度		比較増減		
	年間延数(人)	1日平均(人)	年間延数(人)	1日平均(人)	年間延数(人)	1日平均(人)	伸 率(%)
内 科 【小 計】	25,069	68.7	28,498	78.0	△ 3,429	△ 9.3	△ 12.0
内科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
内分泌・代謝内科	3,061	8.4	3,594	9.8	△ 533	△ 1.4	△ 14.8
神経内科	0	0.0	5,109	14.0	△ 5,109	△ 14.0	△ 100.0
呼吸器内科	6,846	18.8	6,075	16.6	771	2.2	12.7
消化器内科	8,591	23.5	8,733	23.9	△ 142	△ 0.4	△ 1.6
循環器内科	6,571	18.0	4,987	13.7	1,584	4.3	31.8
腎臓内科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
外 科	3,316	9.1	2,779	7.6	537	1.5	19.3
整形外科	8,535	23.4	10,042	27.6	△ 1,507	△ 4.2	△ 15.0
眼 科	239	0.6	198	0.5	41	0.1	20.7
泌尿器科	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0.0
小児科	80	0.2	19	0.1	61	0.1	321.1
合 計	37,239	102.0	41,536	113.8	△ 4,297	△ 11.8	△ 10.3
診療日数		365日		365日		0日	

イ 外来患者利用状況

科 別	令和3年度				令和2年度				比較増減						
	年間延数(人)		1日平均(人)	利用割合(%)	年間延数(人)		1日平均(人)	利用割合(%)	年間延数(人)		1日平均(人)	伸率(%)			
	新患	再来			新患	再来			新患	再来			合計		
内科	12,947	78,934	91,881	313.6	57.8	8,263	70,181	78,444	267.8	61.5	4,684	8,753	13,437	45.8	17.1
【小計】															
内科 (人間ドック、健(検)診含む)	3,588	7,635	11,223	38.3	7.1	2,141	4,748	6,889	23.5	5.4	1,447	2,887	4,334	14.8	62.9
内分泌・代謝内科	2,408	21,758	24,166	82.5	15.2	1,201	18,709	19,910	68.0	15.6	1,207	3,049	4,256	14.5	21.4
神経内科	12	4,184	4,196	14.3	2.6	135	5,731	5,866	20.0	4.6	△ 123	△ 1,547	△ 1,670	△ 5.7	△ 28.5
呼吸器内科	1,101	11,121	12,222	41.7	7.7	1,056	10,398	11,454	39.1	9.0	45	723	768	2.6	6.7
消化器内科	3,122	17,426	20,548	70.1	12.9	2,003	15,359	17,362	59.3	13.6	1,119	2,067	3,186	10.8	18.4
循環器内科	2,711	15,673	18,384	62.8	11.6	1,719	14,080	15,799	53.9	12.4	992	1,593	2,585	8.9	16.4
腎臓内科	5	1,137	1,142	3.9	0.7	8	1,156	1,164	4.0	0.9	△ 3	△ 19	△ 22	△ 0.1	△ 1.9
小児科	6,267	7,975	14,242	48.6	9.0	3,495	4,390	7,885	26.9	6.2	2,772	3,585	6,357	21.7	80.6
外科 (婦人科を含む)	2,704	8,493	11,197	38.2	7.0	1,644	6,468	8,112	27.7	6.4	1,060	2,025	3,085	10.5	38.0
放射線科	2,310	357	2,667	9.1	1.7	2,080	340	2,420	8.2	1.9	230	17	247	0.9	10.2
整形外科	2,448	18,021	20,469	69.9	12.9	978	14,633	15,611	53.3	12.2	1,470	3,388	4,858	16.6	31.1
リハビリテーション科 (H23年8月より各診療科に含む)	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0
眼科	986	10,450	11,436	39.0	7.2	376	7,768	8,144	27.8	6.4	610	2,682	3,292	11.2	40.4
泌尿器科	249	6,826	7,075	24.1	4.4	185	6,646	6,831	23.3	5.4	64	180	244	0.8	3.6
麻酔科	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0	0	0	0	0.0	0.0
合 計	27,911	131,056	158,967	542.5	100.0	17,021	110,426	127,447	435.0	100.0	10,890	20,630	31,520	107.5	24.7
診療日数				293日					293日					0日	

上段；税抜き
下段；税込み

(2) 事業収入に関する事項

科 目	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		比 較 増 減	
	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	増減額(円)	伸 率(%)
医業外収益	304,611,021 (309,235,242)	100.0 (100.0)	323,718,218 (331,176,022)	100.0 (100.0)	△ 19,107,197 (△ 21,940,780)	△ 5.9 (△ 6.6)
受取利息及び配当金	92,809 (92,809)	0.0 (0.0)	133,270 (133,270)	0.0 (0.0)	△ 40,461 (△ 40,461)	△ 30.4 (△ 30.4)
負担金交付金	258,342,204 (262,961,923)	84.8 (85.0)	291,160,530 (298,610,981)	90.0 (90.2)	△ 32,818,326 (△ 35,649,058)	△ 11.3 (△ 11.9)
他会計補助金	36,680,111 (36,680,111)	12.1 (11.9)	25,018,140 (25,018,140)	7.7 (7.6)	11,661,971 (11,661,971)	46.6 (46.6)
長期前受金戻入	9,416,203 (9,416,203)	3.1 (3.1)	7,299,578 (7,299,578)	2.3 (2.2)	2,116,625 (2,116,625)	29.0 (29.0)
その他医業外収益	79,694 (84,196)	0.0 (0.0)	106,700 (114,053)	0.0 (0.0)	△ 27,006 (△ 29,857)	△ 25.3 (△ 26.2)
特別利益	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)
過年度損益修正益	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)	0 (0)	0.0 (0.0)
合 計	304,611,021 (309,235,242)	100.0 (100.0)	323,718,218 (331,176,022)	100.0 (100.0)	△ 19,107,197 (△ 21,940,780)	△ 5.9 (△ 6.6)

※ () 内の数字は、消費税及び地方消費税込額を示す。

上段；税抜き
下段；税込み

(3) 事業費に関する事項

科 目	令 和 3 年 度		令 和 2 年 度		比 較 増 減	
	決算額(円)	構成比(%)	決算額(円)	構成比(%)	増減額(円)	伸 率(%)
医業費用	283,880,093 (284,055,454)	93.2 (92.5)	298,733,228 (299,051,022)	72.5 (72.0)	△ 14,853,135 (△ 14,995,568)	△ 5.0 (△ 5.0)
給与費	17,320,532 (17,337,917)	5.7 (5.6)	18,993,325 (19,002,270)	4.6 (4.6)	△ 1,672,793 (△ 1,664,353)	△ 8.8 (△ 8.8)
経費	204,837,399 (204,995,375)	67.2 (66.8)	206,374,281 (206,683,130)	50.1 (49.7)	△ 1,536,882 (△ 1,687,755)	△ 0.7 (△ 0.8)
減価償却費	61,137,949 (61,137,949)	20.1 (19.9)	71,849,493 (71,849,493)	17.4 (17.3)	△ 10,711,544 (△ 10,711,544)	△ 14.9 (△ 14.9)
資産減耗費	584,213 (584,213)	0.2 (0.2)	1,516,129 (1,516,129)	0.4 (0.4)	△ 931,916 (△ 931,916)	△ 61.5 (△ 61.5)
医業外費用	20,730,928 (22,960,553)	6.8 (7.5)	24,984,990 (28,445,490)	6.1 (6.8)	△ 4,254,062 (△ 5,484,937)	△ 17.0 (△ 19.3)
支払利息及び企業債取扱諸費	18,217,688 (18,217,688)	6.0 (5.9)	24,984,990 (24,984,990)	6.1 (6.0)	△ 6,767,302 (△ 6,767,302)	△ 27.1 (△ 27.1)
消費税及び地方消費税	0 (2,267,400)	0.0 (0.8)	0 (3,460,500)	0.0 (0.8)	0 (△ 1,193,100)	0.0 (△ 34.5)
雑損失	2,513,240 (2,475,465)	0.8 (0.8)	0 (0)	0.0 (0.0)	2,513,240 2,475,465	(皆増) (皆増)
特別損失	0 (0)	0.0 (0.0)	88,018,842 (88,018,842)	21.4 (21.2)	△ 88,018,842 (△ 88,018,842)	(皆減) (皆減)
過年度損益修正損	0 (0)	0.0 (0.0)	88,018,842 (88,018,842)	21.4 (21.2)	△ 88,018,842 (△ 88,018,842)	(皆減) (皆減)
合 計	304,611,021 (307,016,007)	100.0 (100.0)	411,737,060 (415,515,354)	100.0 (100.0)	△ 107,126,039 (△ 108,499,347)	△ 26.0 (△ 26.1)

※ () 内の数字は、消費税及び地方消費税込額を示す。

4 会 計

(1) 重要契約の要旨

ア 工事請負契約（建設・改良工事） 契約金額500万円以上

契約年月日	金額（円）	契 約 件 名	契約の相手
令和3年12月10日	20,949,500	柏市立柏病院1階病棟トイレ等設置工事	株式会社トキタ工務店

イ 工事請負契約（保存工事） 契約金額50万円以上

なし

ウ 委託契約 契約金額50万円以上

契約年月日	金額（円）	契 約 件 名	契約の相手
令和3年7月1日	3,674,000	柏市立柏病院発熱外来棟移設等工事設計業務委託	一級建築士事務所モリモトコンサルタンツ
令和3年8月13日	3,080,000	柏市立柏病院1階病棟トイレ等設置工事設計業務委託	株式会社テクノ工営
令和3年8月31日	4,510,000	柏市立柏病院空調設備改修工事設計業務委託	株式会社テクノ工営

エ 器械及び備品購入契約 1 契約100万円以上

契約年月日	金額（円）	契 約 件 名	契約の相手
令和3年5月27日	7,700,000	簡易陰圧装置	株式会社MMコーポレーション
令和3年12月14日	9,216,900	エチレンオキサイドガス滅菌装置	株式会社栗原医療器械店
令和4年2月24日	1,287,000	膀胱腎盂ファイバースコープ	オリンパスマーケティング株式会社

(2) 企業債及び一時借入金の概況

ア 企業債

単位：円

項 目	企 業 債	起 債 前 借	備 考
前 年 度 末 残 高	649,533,142		
当 年 度 借 入 額	0		
当 年 度 償 還 高	174,923,108		
当 年 度 末 残 高	474,610,034		
当 年 度 支 払 利 息	18,217,688		

イ 一時借入金

なし

(3) その他会計経理に関する重要事項

ア 決算報告書は税込処理方式によっている。

イ 財務諸表は税抜処理方式によっている。

ウ 特定収入の用途の特定

消費税法取扱通達による負担金等不課税収入の用途について

単位：円

区 分	収入金額	説 明	特定収入	消費税額
病院事業収益	48,825,111		644,323	57,274
医業外収益	48,825,111		644,323	57,274
負担金交付金	12,145,000		0	0
一般会計負担金	12,145,000		0	0
※企業債利息負担分	12,145,000	企業債利息(課税仕入以外)に全額充当した。	0	0
他会計補助金	36,680,111		630,023	57,274
一般会計補助金	36,680,111		630,023	57,274
※その他費用分	36,680,111	当該課税期間における課税支出割合で按分し、課税仕入に630,023円を充当、課税仕入以外に36,050,088円を充当した。	630,023	57,274
その他医業外収益	14,300		14,300	0
その他医業外収益	14,300		14,300	0
※消費税還付金還付加算金	14,300	前年度消費税及び地方消費税還付加算金等であるため用途は特定しない。	14,300	0
資本的収入	42,223,000		42,223,000	3,838,454
補助金	42,223,000		42,223,000	3,838,454
補助金	42,223,000		42,223,000	3,838,454
補助金	42,223,000	当該課税期間における医療器械購入費(課税仕入)に7,700,000円を充当、前年課税期間における工事請負費及び医療器械購入費(課税仕入)に34,523,000円を充当した。	42,223,000	3,838,454
合 計	91,048,111		42,867,323	3,895,728

収 益 費 用 明 細 書

【税抜き】
(単位：円)

(1) 収益

款	項	目	節	金 額	備 考
病院事業 収 益	医業外収益			304,611,021	
				304,611,021	
		受取利息及び配当金		92,809	
			預 金 利 息	92,809	普通預金・定期預金
		負 担 金 交 付 金		258,342,204	
			一般会計負担金	212,145,000	
			指定管理者負担金	46,197,204	
		他 会 計 補 助 金		36,680,111	
			一般会計補助金	36,680,111	
		長 期 前 受 金 戻 入		9,416,203	
			長期前受金戻入	9,416,203	
そ の 他 医 業 外 収 益		79,694			
	その他医業外収益	79,694	公衆電話使用料等		

【税抜き】
(単位：円)

(2) 費用

款	項	目	節	金額	備考
病院事業費	医業費用	給与費	給料	17,320,532	(予算額 23,297,000)
			手当	8,290,620	(予算額 10,217,000)
			法定福利	6,204,239	(予算額 10,097,000)
			法費	2,825,673	(予算額 2,983,000)
		経費	厚生福利費	2,556	互助会負担金
			旅費	1,684	一般旅費
			消耗品費	35,650	事務用消耗品
			燃料費	29,824	ガソリン代
			修繕費	66,400	車両修繕
			保険料	3,026,951	建物損害保険料 181,625 病院賠償保険料 2,806,000 保育所賠償保険料 6,510 自動車保険料 32,816
			賃借料	531,316	複合機賃借料・財務会計システム賃借料
			通信搬費	170,881	電話料・切手代
			交付金	200,000,000	政策の医療交付金
			委託料	700,400	電柱広告掲出委託 170,400 会計顧問業務委託 375,000 アスベスト調査業務委託 155,000
			諸会費	220,000	自治体病院協議会会費
			公課費	8,100	自動車重量税
			雑費	43,637	研修参加費
		減価償却費	建物減価償却費	53,101,627	
			構築物減価償却費	104,904	
			器械備品減価償却費	7,887,991	
			車両減価償却費	43,427	
		資産減耗費	固定資産除却費	584,213	器械備品
				584,213	
		医業外費用	支払利息及び企業債取扱諸費	18,217,688	
			企業債利息	18,217,688	
			雑損失	2,513,240	
				その他雑損失	2,513,240
				304,611,021	
				283,880,093	
				20,730,928	

固定資産明細書

【税抜き】

(単位:円)

(1) 有形固定資産

資産の種類	年度当初の現在高	当年度増加額	当年度減少額	当年度末現在高	減価償却累計額		年度末償却未済額
					当年度増加額	当年度減少額	
土地	2,055,422,701			2,055,422,701	0	0	2,055,422,701
建物	2,292,387,146	22,130,000		2,314,517,146	53,101,627	0	677,184,143
構築物	64,537,275			64,537,275	104,904	0	4,527,423
器械備品	641,343,219	17,332,490	11,684,250	646,991,459	7,887,991	11,100,037	67,723,176
車両	868,547			868,547	43,427	0	43,428
その他有形固定資産	172,081,998	338,000		172,419,998	0	0	8,942,103
建設仮勘定	0	7,880,000		7,880,000	0	0	7,880,000
合計	5,226,640,886	47,680,490	11,684,250	5,262,637,126	61,137,949	11,100,037	2,821,722,974

(2) 無形固定資産

なし

(3) 投資

なし

企業債明細書

種類	発行年月日	発行総額	償還高		未償還残高	利率	償還終期	備考
			当年度償還高	償還高累計				
資本金	平成	(円)	(円)	(円)	(円)	(%)	令和	
	5. 3. 25	2,352,500,000	142,951,646	2,203,189,293	149,310,707	4.40	5.3	大蔵省
	5. 3. 25	45,700,000	2,810,050	42,764,947	2,935,053	4.40	5.3	大蔵省
	14. 3. 22	59,200,000	2,719,797	35,160,113	24,039,887	2.20	12.3	公庫
	14. 3. 25	400,000,000	16,509,442	213,425,456	186,574,544	2.20	14.3	財務省
	14. 12. 13	140,800,000	5,730,340	74,781,191	66,018,809	1.60	14.9	財務省
	15. 3. 25	59,400,000	2,395,672	31,066,089	28,333,911	1.20	15.3	財務省
15. 3. 25	40,600,000	1,806,161	23,202,877	17,397,123	1.35	13.3	公庫	
合計		3,098,200,000	174,923,108	2,623,589,966	474,610,034			

※備考欄の「大蔵省」「財務省」は財政融資資金、「公庫」は公営企業金融公庫(現：地方公共団体金融機構)からの借入れを表す。